

立志の学校

理想を持ち、集中して学ぶ  
学力の高く、西中生

一日二時間以上の家庭学習をすすめる  
自分の考えをはっきり表現する  
わからないところはきいて進ませる

常に他人の立場を考へ

礼儀正しい西中生

大きな声で挨拶の会釈をする  
人に親切にし、進んで協力できる  
集団の決まりを守り奉仕できる

心身を鍛え、最後まで規律正しく  
やり遂げる西中生

計画を立て、時間、大切に使う  
休み活動のやりかた、責任を果す  
規律正しく部活動の練習をする

# だより またまた 時代

# 県政 あ 新

新年度にあたって	2
平成11年度がスタート	2
県の広報・広聴が変わります	5
TOPICS北から南から	6
登場 秋田の元気人	7
あきた遊・学アラカルト	7
春夏秋冬こぼれ話	8
秋田県からのお知らせ	8



## '99年度 vol.1

[全戸配布広報紙]

編集・発行 / 秋田県広報課

〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号

TEL.018-860-1073

「県政だより」は県内全世帯にお届けしています。ご近所で未着の方がございましたら、市町村広報担当課または県広報課までお知らせください。

ご感想をお寄せください

## 新年度にあたって

秋田県知事 寺田典城



木々の若芽も日ごとにふくらみ、春たけなわを感じる季節となりました。

さて、21世紀の秋田は、県民が主役となり、県は生活者重視の視点に立って県民をサポートし、企業やNPO、さらにはそれぞれの地域が個性を發揮し競い合いながら創造されるものと考えております。

こうした基本的な考えのもとに、今年度は新しい総合計画を策定することにしておりますが、計画の策定に当たっては、時代の潮流を的確にとらえるとともに地方分権の推進や介護保険の導入など新たな社会システムの動きを踏まえ、各界各層との意見交換等を実施するとともにインターネットなど様々なメディアを活用し、県民の皆様の意見を計画に反映しながら生活実感にできるだけ即した分かりやすい目標を設定していく考えであります。

次に本県の財政状況ですが、これからは我が国経済がかつてのような高度成長が見込めず、税収の伸び悩みや地方交付税の大幅な伸びが期待できないことから、借入金に過度に頼りすぎることのないように財政健全化に向けた取り組みを進めていく一方で、本県経済を支える産業の振興策はもとより福祉・医療分野における行政ニーズの高まりや環境・防災対策の一層の充実など多様な行政需要にも応えていかなければならないという、極めて難しい財政運営が求められております。

こうした厳しい財政状況の中で、県民生活の安定や福祉向上のための施策の充実を図っていくには、県庁における組織体制や施策・事業の進め方等県政全般にわたるシステムの改革が急務であります。そのため、昨年度より行政改革に着手したところでありますが、全国一簡素な財政運営をめざすのはじめ、職員数の縮減も含め県の組織機構の再編・スリム化を行い、また、部局間の垣根を取り払った横の連携を強化する考えであります。

今後は、行政改革大綱に盛られた改革目標の着実な実施により、スリムで機動的な行政システムを構築するとともに、将来にわたって、秋田の良さを最大限に生かしながら県民一人ひとりが個人として尊重され、夢と活力を持てる社会を実現していかなければならないものと考えております。

県民の皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

# 平成11年度が

## 平成11年度当初予算の主な内容

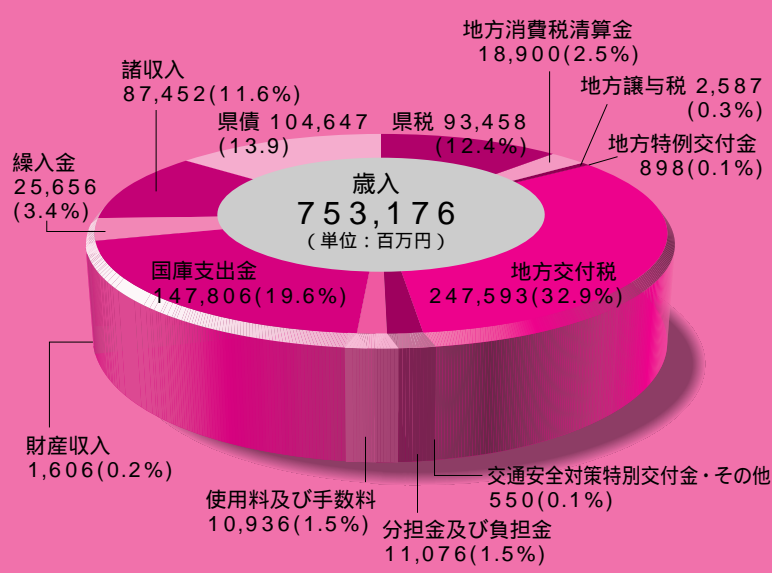
### 豊かさを実感できる秋田の実現に向けて

秋田県では、これまで各種経済対策を行いながら、高速交通体系をはじめ様々な社会資本の整備を進めてまいりました。その結果、金融機関などからの借入金である県債残高は11年度末で1兆222億円に達する見込みであるなど極めて厳しい財政状況にあります。

このため、本年度の予算編成に当たっては、「県財政健全化に向けての初年度」として、事務費などの経常経費や県の単独投資事業について、これまででない厳しいシーリング（\*あらかじめ予算要求限度額を設定する仕組み）を設定し、一般会計で前年度と比べ3パーセント減となる昭和30年度以来の緊縮型予算となりました。

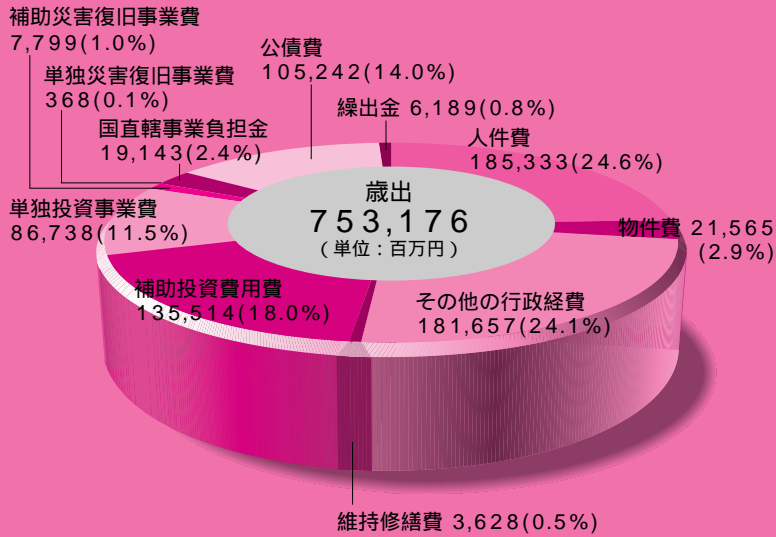
しかし、厳しい財政運営の中で、産業の振興をはじめ、福祉・医療・環境・防災対策など県民生活に密接に関連する様々な行政需要に的確に対応し、新総合発展計画後期計画に盛り込まれている様々な分野にわたる施策を総合的かつ効果的に推進するため限られた財源の重点配分を行うなど“豊かさを実感できる秋田”の実現をめざした予算が編成されました。

### 当初予算一般会計歳入





## 当初予算一般会計歳出（性質別）



## 県民1人あたりの歳出予算額（目的別）

秋田県の人口1,199,878人（平成11年3月1日現在）

### 627,710円



教育費

123,157円 (19.6%)



農林水産業費

90,092円 (14.4%)



土木費

119,432円 (19.0%)



警察費

25,657円 (4.1%)



商工費

61,035円 (9.7%)



民生費

34,295円 (5.5%)



公債費

87,871円 (14.0%)



労働費

2,789円 (0.4%)



衛生費

20,451円 (3.3%)



議会費

21,578円 (3.4%)



災害復旧費

7,450円 (1.2%)



総務費

33,903円 (5.4%)

\* 公債費：県債等の償還に要する経費



## 平成11年度の主な事業 （新）は新規事業

### 1. 人材の育成

#### ふるさと子どもドリーム支援事業（新）

478,000千円

児童生徒が夢の実現に向けて主体的に計画して行う体験活動等を支援することにより、心豊かで自主性と創造性に富んだ人材を育成します。

- ・助成対象 県内の公・私立の小中学校及び特殊教育学校 477校
- ・助成額 1校当たり1,000千円

#### 県立大学管理運営費（新）

1,374,657千円

本年4月に開学した県立大学の管理運営費に要する経費です。

- ・秋田キャンパス 約8億5千万円
- ・本荘キャンパス 約5億2千万円

#### 教育施設のセカンドスクールの利用推進事業（新）

7,460千円

少年自然の家などの教育施設の機能を活用し、学校では実施できない体験的教科学習プログラムを実施することにより、児童生徒の心の成長等に役立たせます。

- ・少年自然の家（3カ所）への指導専門員の配置

### 2. 産業の振興

#### 園芸産地緊急拡大対策事業

372,354千円

地域の特性を活かした野菜・花きの産地を緊急に育成するため、パイプハウスや栽培用機械の購入費に助成します。

- ・施設型園芸産地強化事業費 309,406千円
- ・実施地区数 16地区
- ・補助率 1/3（中間地域5/12、山間地域1/2）
- ・大規模機械化野菜産地育成事業費 62,948千円
- ・実施地区数 13地区
- ・補助率 1/3（中間地域5/12、山間地域1/2）

#### 担い手農業者経営安定事業（新）

62,966千円

米価の下落が稲作経営に及ぼす影響を緩和するため、国の実施する価格補償に合わせ、県独自の支援を行います。

- ・事業主体 市町村
- ・助成対象 生産調整を100%達成している認定農業者
- ・助成額 基準額と販売額との差の1割（国の制度で8割まで補てん）
- ・助成率 県1/3

## あきた発民間投資誘発事業(新)

324,576千円

民間事業者の設備投資を促進するため、現行制度資金も含めた借入資金に対する利子補給制度を新設します。

- ・ 補助対象 融資を受けて1億円超の設備投資を行う民間事業者(限度額35億円)
- ・ 補助内容 2%以内の利子助成(5年間)
- ・ 事業採択期間 平成11~12年度

## 産学官共同研究支援事業(新)

20,500千円

県内企業の技術力の向上、独自性の確立を促進するため、大学及び試験研究機関等との共同研究を希望する企業を公募し、支援します。

- ・ 限度額 1,000万円
- ・ 補助率 1/2以内

## 海外駐在員事務所設置事業(新)

31,257千円

本県企業の貿易促進、コンテナ貨物の発掘による秋田港の活性化を図るため、中国東北部の経済情報の収集等を行う駐在員事務所を設置します。

- ・ 設置場所 ジェトロ大連事務所内
- ・ 設置時期 平成11年4月

## 3. 県民生活の充実

## 介護保険広域化総合支援事業(新)

100,000千円

平成12年度から実施される介護保険において、保険財政又は介護認定事務の共同化に取り組む市町村に対して助成します。

- ・ 補助額及び市町村数

保険財政の一元化に取り組む市町村

1市町村あたり1,500千円以内 25市町村

介護認定の共同化に取り組む市町村

1市町村あたり1,000千円以内 64市町村



## すこやか子育て支援事業

1,012,092千円

保育所・幼稚園における費用負担の軽減を図るため、第三子以降の保育料等を全額助成します。

- ・ 対象児童数 保育所等 4,807人、幼稚園 1,846人
- ・ 対象施設 認可保育所、認可保育所以外の保育施設、幼稚園
- ・ 補助対象額 認可保育所・幼稚園 保育料等相当額  
上記以外の保育施設 保育料等相当額(新)
- ・ 交付先 市町村
- ・ 補助率 県1/2

## 消防防災航空隊運営管理事業(新)

152,139千円

平成10年度末に導入された消防防災ヘリコプターを活用した消防防災航空隊を設置し、災害救助、救急搬送及び火災防御等を行います。

- ・ 隊員数 8人

## 緑のランドデザイン創造事業(新)

4,950千円

本県の優れた自然環境、森林生態系を維持向上させるための方向性を定める「緑のランドデザイン」の策定と、後世に豊かな森林を継承していくための「持続可能な森林経営」に向けた調査研究を行います。

- ・ 総事業費 約5,800万円(平成11年~13年度)

## 小規模放課後児童育成事業(新)

3,600千円

保護者が昼間いない小学校低学年児童等の健全育成活動を行うため、組織された登録児童数10人以上20人未満の児童クラブに対して助成します。

- ・ 実施主体 市町村
- ・ 補助対象クラブ数 8クラブ
- ・ 補助率 県1/2、  
市町村1/2



## 4. その他

## 秋田県第三セクター経営評価委員会運営事業(新)

3,000千円

県出資の第三セクターが健全に運営されるよう、専門家による個別法人に対する経営指導を行うほか、効率的・効果的運営のあり方を検討します。

# 県の広報・広聴が 変わります。

県の行政改革大綱の基本テーマの中で「広報・広聴の充実」が主要課題の一つに位置づけられています。このため、県ではわかりやすく、タイムリーな広報活動と開かれた県政の推進を目指し、全戸配布広報紙や県外へ向けた情報発信の充実などに努めることにしました。新たな広報・広聴活動の取り組みについてご紹介します。

## 県政だより「あきた新時代」 毎月発行

今年度から全戸配布広報紙「県政だより あきた新時代」をこれまでの年6回発行から毎月発行としました。また、規格はタブロイド判・4ページからA4判・8ページにするなどスタイルを一新しました。

内容については、県の施策等の紹介や県政運営情報、県政モニター会議などでの県民のみなさんから寄せられた質問に対する知事の考えや各部局の答えを紹介するコーナー、県内の出来事や地域で活躍している人びとの話題などの紙面づくりを進めています。また、インターネット「美の国秋田ネット」に紙面の内容を掲載します。

## 県民行政相談室の開設

県民のみなさんからの相談等に公平・中立的な立場から対応するため、県民行政相談員を2名配置した「県民行政相談室」を5月10日から開設し、より開かれた県政を目指します。

誰でも苦情を申し立てできますか？

県の行政に対して自己の利害にかかわる苦情をもつ人であれば誰でも申し立てることができます。

どんな苦情でもよいのですか？

申し立てができる事項は、県の機関（議会と公安委員会は除きます。）が行った行為に関する不平・不満について苦情を申し立てることができます。

（ただし、申し立ての内容は、自己の利害にかかわるものに限りです。）

申し立ての方法は？

相談は、県民行政相談室で受け付けます。県庁県民ホール、各地方部県民生活室、大館地区総合事務所、アトリオン1階インフォメーション、各市町村窓口へ備え付けの「苦情申立書」に必要事項を記入し、持参または郵送してください。

なお、次の事項が記入してあれば所定の用紙以外のもの（FAX、電子メール等）でも受け付けます。

住所・氏名・年齢・電話番号

苦情の内容及び理由

苦情の原因となった事実のあった日

調査結果は？

調査の結果、県民行政相談員が必要と認めたときは、県の関係機関に対して事務処理方法の改善等を求め、その結果を直接苦情申立人にお知らせします。

また、調査結果をとりまとめ県民のみなさんにお知らせしますが、その際には個人のプライバシーが守られるよう配慮します。

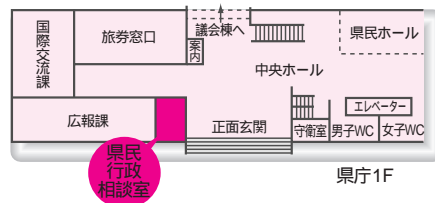
相談日・連絡先などは？

・県民行政相談室（県庁1階）

・相談日 月、水、金の週3日（祝祭日を除く）午前10時～午後4時

〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号

TEL 018-860-1082、1083 FAX 018-860-1072



詳細については、県広報課広聴班（018-860-1076）にお問い合わせください。

## あんな声 こんな声

# Q & A



### 女性の登用について

各種団体、審議会への女性の登用枠を増やしていただきたい。（「県政モニター会議より」）

答：秋田県では委員会や審議会での女性の委員が少なく、男女共生、女性の社会参加が重要課題となっています。県では女性登用について目標を定めており、県の委員会・審議会での女性委員の割合を平成12年度までに20%にしたいと考えています。

### 秋田国体について

平成19年の秋田国体に向けて、スポーツ少年団等に所属する子ども達の指導者不足解消策などについて教えてください。

（「県政モニター会議より」）

答：国体選手の育成のためには多くの予算が必要ですが、なるべく経費を節約し、みなさんの協力を最大限に活用したいと考えています。優れた人材の発掘、科学的なトレーニングを行い得る指導員や施設等について、競技力向上対策本部や国体準備室で検討を行っています。

### ホームヘルパー講習会について

今、高齢化時代を迎えホームヘルパーの講習や勉強会が行われていますが、ほとんど平日なので行くことができません。土・日や夜の時間帯にあてていただければ良いのですが。（「県政モニター会議より」）

答：休日等の開催については、研修日程や講師の確保など困難な課題はありますが、夜間に実施しているところもあり、平日に研修を受講できない方々にも講習が受けられるよう、検討してまいります。



# TOPICS

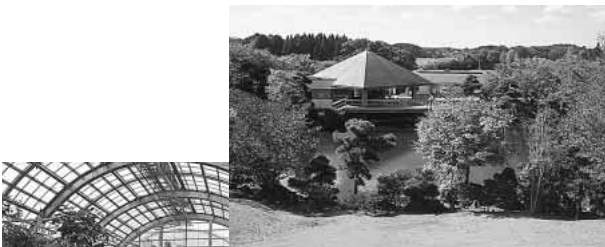
北から南から

## ご利用しやすくなりました

より多くの県民のみなさんに県の文化施設に親しんでもらおうと、県立博物館(秋田市) 県立農業科学館(大曲市) 秋田バイオミックエリア生態系公園(大潟村) 水心苑(秋田市) 秋田ふるさと村(横手市)の入場料を4月1日から無料にしました。

博物館の特別展や近代美術館(ふるさと村内)の入館料は今までどおり有料ですが、各施設とも年間を通じてさまざまな催しを行うなど施設の魅力アップを図り、多くの方のご来場をお待ちしています。

県立博物館	TEL 018-873-4121
県立農業科学館	TEL 0187-68-2300
秋田バイオミックエリア生態系公園	TEL 0185-45-3111
水心苑	TEL 018-873-5272
秋田ふるさと村	TEL 0182-33-8800



水心苑



県立農業科学館

## 県青少年交流センター「ユースパル」オープン

4月1日、生涯学習の拠点として、県青少年交流センターが秋田市にオープンしました。愛称の「ユースパル」は、全国から応募のあった約2,500点の中から選ばれたもので、この施設に若い仲間が集まってほしいという願いがこめられています。

センターは、鉄筋コンクリート4階建てで、研修室、体育館などの研修・交流部門と、最大200人まで宿泊可能な宿泊部門からなり、青少年団体や学校の宿泊研修のほか、スポーツ合宿、サークル活動、企業の研修などにも利用できます。

問い合わせ先 秋田県青少年交流センター

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷35-1 TEL 018-880-2301



## 消防防災ヘリコプター「なまはげ」就航

空中からの消火活動や遭難者の捜索・救助、救急患者の搬送などを行う県の消防防災ヘリコプターが就航しました。愛称は公募の結果「なまはげ」と決定。4月1日に発足した消防防災航空隊に配備されました。秋田空港を基地とする「なまはげ」の導入で消防防災体制はより一層強化されます。

最大速度 278km/h  
航続距離 558km



「観光資源を守れ」という声もありませんが、鳥がかわいそうだという声もあります。そこで駆除をお願いしている猟友会の方々には、なるべく撃ち落とさないようにお願いしています。いわゆる威嚇射撃というやつです」

「忌避剤もあります。これを散布すると花芽の味が悪くなるので、二、三個食べるとそれ以上は食べません。でも百斤散布するだけで約十万円。それに言が多いと機械が入っていきませんし……」

それでも今年は黒坂さんたちの勝ち。食害は最小限に押さえられたという。「去年よりいい花見が期待できそうです。ぜひ、角館にいらして下さい」

黒坂さんたちの苦勞をお忘れなく!!

羽のグループでケリラ的に出沒しますから、守る側はより大変です」と黒坂さんは苦笑する。

ウソは学習能力が高く、目玉模様の風船や爆音機など、いわゆるウソの脅しはすぐに見破ってしまうという。最も効果があるのは銃による有害駆除だが、これにも問題はあります。



角館町教育委員会文化財課 参事の黒坂さん(50)。町で唯一の桜担当で、樹木医。

# 登場

# 秋田の元気人

JR東日本秋田支社

# 吉田朋広さん(18)

今年の選抜高校野球大会で、延長戦の末、惜しくも敗れた金足農産高校。試合の行方を固唾をのんで見守りながら、誰よりも金農の勝利を信じ声援を送り続けた人がいました。同校野球部OBの吉田朋広さん(18)です。吉田さんは、昨年夏、主将として甲子園に出場したものの結果は一回戦敗退。自分達ができなかった初戦突破の夢を後輩達に託し、この春、卒業と同時にJR東日本秋田支社に入社し社会人としてのスタートを切りました。

卒業後の進路については、秋田で好きな野球を続けたいとの思いから、野球部を持つ同社に就職を決めたそうです。吉田さんが所属する「JR秋田」は県内に九つある社会人野球チームのうちの一つ。シーズンが開幕し、部員達は連日勤務を終えてから夜9時ごろまで練習に励んでいます。「仕事と野球の両立は大変ですが、吉田君だったら大丈夫。期待しています」と大野コーチ。

吉田さんは、現在、新入社員研修中で、5月から秋田市にある土崎工場に勤務し、車両の製造・修理等を担当することになっています。「社会人としての目標は仕事と野球を両立させること。その上で、チームがまだ一度も出場したことがない都市対抗野球全国大会の出場権を獲得し、東京ドームでプレーできたら...」と夢を語っていました。後輩達に託した甲子園勝利という夢の実現は夏までお預けとなり、さらに自らの新たな夢が加わりました。

好きな言葉は「爆発」と威勢がいい吉田さん。金農野球部伝統の厳しい練習で鍛え上げられた若い力を爆発させ、夢の実現に向かって進んでほしいものです。



## あきた遊・学 アラカルト



### （ 吉きき パリへの ご招待 ）

時は、1920年代のパリ。パリの一角、モンパルナスは、自由な空気と熱狂の中で独自の芸術を追求した画家たちがおおいに活躍しました。

この中で多くの芸術家たちのモデルとなり、彼らに愛されたアイドル的存在の女性がいました。“キキ”という愛称で呼ばれたアリス・ブラン(1901-1953)です。彼女は「モンパルナスの女王」とまでいわれました。こんな世界一のモデル、キキを愛した芸術家たち、モディリアーニ、キスリング、フジタ、マン・レイなどの作品約160点を近代美術館で展示します。あなたも、古き良きパリをたずねてキキに会ってみませんか。

県立近代美術館特別企画展「キキとモンパルナス」  
4月23日(金) 5月17日(月)  
午前9時30分～午後5時まで(券発は午後4時まで)  
観覧料：一般800円、学生600円、小中学生400円  
(5月5日は無料公開日です)

記念講演会「エコール・ド・パリの画家たち」  
講師：井出 洋一(東京純心女子大学教授)  
日時：5月9日 日 午後1時30分～3時  
会場：県立近代美術館6階研修室  
聴講ご希望の方は次の連絡先へ事前にお申し込みください。(聴講無料)  
〒013-0064 横手市赤坂字富ヶ沢62-46 県立近代美術館(秋田ふるさと村内)  
TEL 0182-33-8855 FAX 0182-33-8858

## 秋田データあれこれ

県予算 = 鳥海山の高さ × 3.3

予算の重さを実感！  
平成11年度の県の当初予算額は7,531億7,600万円。  
これを1万円札(タテ76<sup>mm</sup>、ヨコ160<sup>mm</sup>、厚さ0.1<sup>mm</sup>、重さ約1<sup>g</sup>)1枚ずつを積み上げていくとおよそ7,531<sup>m</sup>。なんと鳥海山の3.3倍の高さになります。  
また、1枚ずつ敷き詰めていくと、およそ90万平方<sup>m</sup>。東京ドーム20個分の広さに相当します。  
そして1万円札の重さは約75.3トンになります。

## 春夏秋冬 こぼれ話

文 小西一三 絵 小西由紀子

シリーズ1 樹木医さんのウソ払い

ふだんは比較的高い山に住むウソ。小さな虫などを食べることから森林にとっては益鳥ということになる。しかし、山が雪に覆われ餌を求めて里におりてくると書鳥と呼ばれる。サクラ、特にソメイヨシノの花芽を大量に食べるからだ。公園などのサクラを管理する人にとって は、まさに恐怖の鳥だ。  
「こころ角館では、一月下旬から二月いっぱいには気が抜けません。かつては五〇羽ほどの大群で来ましたが、最近では三、四



オスの頬とのは、バラ色で美しい。  
スズメより少し大きい。ウソ1羽で1日、300から500もの花芽を食べてしまう。

## 平成11年度秋田県職員採用試験について

試験区分	第1次試験日	受験案内・申込書の配布開始日
上級試験	6月27日(日)	5月18日(火)
警察官A	7月11日(日)	5月18日(火)
女性警察官A		

問い合わせ先 県人事委員会事務局 TEL 018-860-3253

## 青年海外協力隊春期募集説明会を開催します

日 時	場 所
5月11日(火)午後6時30分～	大館市立中央公民館
5月12日(水)午後6時30分～	秋田県国際交流協会(秋田県社会福祉会館4階)

問い合わせ先 県国際交流課 TEL 018-860-1218

## 平成11年度社会保険労務士試験について

試験日 7月27日(火)  
 試験地 札幌市、仙台市、東京都ほか  
 試験科目 社会保険、労働保険各法ほか  
 受験受付期間 5月10日(月)～5月31日(月)  
 申し込み及び問い合わせ先 県保険課 TEL 018-860-1372

## 「看護の日」記念行事を開催します

開催日 5月15日(土)  
 会場 秋田県総合保健センター  
 内容 健康相談、看護学校に進学するための進路相談、特別講演、バザー ほか  
 問い合わせ先 秋田県看護協会 TEL 018-834-0172 又は 県医療事業課 TEL 018-860-1405

## 5月は消費者月間です

県生活センターでは、期間中、アトリオンを会場にミニ消費生活展や講演会を開催します。お気軽にご参加下さい。  
 問い合わせ先 県生活センター TEL 018-836-7806

## 「あきた 女性の人材養成事業」への参加者を募集します

事業内容 社会に参画する女性を養成するため、国内3か所で開催される会議等に出席していただきます。  
 募集対象 県内在住のおおむね50代前半までの女性  
 応募及び問い合わせ先 県青少年女性課 TEL 018-860-1555

## 平成11年度第1回理容師・美容師実地試験を行います

試験区分	試験日	会場
理容師	6月7日(月)	秋田県環境衛生会館
美容師	6月14日(月)	秋田美容学校

願書の配布期間 4月6日(火)～5月7日(金)  
 願書の受付期間 5月12日(水)～5月18日(火)  
 願書の配布及び問い合わせ先 理容師美容師試験研修センター  
 秋田県支部 TEL 018-831-7175 又は  
 県環境衛生課 TEL 018-860-1592

## 第30回秋田県建具展を開催します

開催日 5月8日(土)～5月10日(月)  
 場 所 飯田川町体育館  
 問い合わせ先 県木材産業課 TEL 018-860-1962

## 働きたい女性のための技術講習会を開催します

講習科目	パソコン	クッキングヘルパー	ホームヘルパー
			5月～7月
講習期間	延21日間	延21日間	延27日間
開催市	大館・能代・男鹿・横手	湯 沢	秋田・本荘
定 員	各20人		
受講料	無 料(ただし教材費は自己負担)		

問い合わせ先 県女性就業援助センター(アトリオン内) TEL 018-836-7819

## 第22回東北地方道路写真コンテスト作品を募集します

部門 A一般 B小・中・高校生  
 サイズ キャビネ版以上四切(ワイド)まで  
 募集締め切り 6月10日(木)  
 応募方法 県道路建設課や道の駅等に備え付けている応募用紙に必要事項を記入し、写真に添付してお送りください。ただし、県内で撮影した写真に限ります。  
 送付先及び問い合わせ先 〒010-8570 県道路建設課 TEL 018-860-2484

## 秋田県東京事務所が移転しました

新所在地  
 〒102-0093  
 東京都千代田区平河  
 町二丁目6番3号  
 都道府県会館7階  
 TEL 03-5212-9115  
 FAX 03-5212-9116



# 県 政 ガ イ ド

## ラジオ

県庁だより  
 ABS 11:45～11:50(月～金)  
 モーニングスマイル  
 エフエム秋田 8:30～8:55(毎週土曜日)

## テレビ

テレビ県民室  
 ABS 11:00～11:15(毎週日曜日)  
 (毎月最終日曜日は11:25まで)  
 秋田花まるっ  
 AKT 21:54～22:00(毎週月曜日)  
 あきた東西南北  
 AAB 9:30～9:45(毎週土曜日)

## 文字放送

テレモ日本 毎日24時間放送(月曜日0～5時を除く)  
 番号520# 番組名「秋田花まるっ」

## インターネット

美の国秋田ネット  
 URL <http://www.pref.akita.jp/>  
 「美の国秋田ネット」には福祉や産業分野等の行政情報や、行政手続きの仕方等の暮らしに役立つお知らせが満載です。あなたの暮らしに有効に活用してみたいかがですか。



## 表紙の写真

西目町立西目中学校では4月5日に新入生82人を迎え、入学式が行われました。先輩が飾り付けをした教室で、フレッシュな笑顔の4人がポーズをとってくれました。



県人口 1,199,878人  
 男 569,622人  
 女 630,256人  
 世帯数 386,447世帯  
 (平成11年3月1日現在)